

# 令和7年4月業種別労働災害発生状況(速報値)

魚津労働基準監督署

業種	区分	休業4日以上の災害					業種別比率	
		令和5年	令和6年	令和7年	対前年増減(人)	対前年増減(%)		
製造業	食料品製造業	3	1	1			1.7%	
	繊維工業							
	衣服その他の繊維製品製造業		1			1		
	木材・木製品製造業							
	家具・装備品製造業							
	パルプ・紙・紙加工品製造業		1	1			1.7%	
	印刷・製本業							
	化学工業	4	3	2	1		3.3%	
	窯業土石製品製造業	1	2		2			
	鉄鋼業							
	非鉄金属製造業							
	金属製品製造業	7	3	2	1	2	3.3%	
	一般機械器具製造業		4	6	1	7	3	5.0%
	電気機械器具製造業				3	2	1	3.3%
	輸送用機械等製造業							
電気・ガス・水道業								
その他の製造業	1	1	1			1.7%		
小計	16	15	12	3	20.0%	20.0%		
鉱業(土石採取業)								
建設業	土木工事業	1	2	2			3.3%	
	建築工事業	4	5	(1) 4	1		6.7%	
	うち木造家屋建築工事業		3		3			
	その他の建設業	3	4	1	3		1.7%	
	小計	8	11	(1) 7	4	36.4%	11.7%	
運輸交通業	鉄道・軌道・水運・航空業				1	1	1.7%	
	道路旅客運送業							
	道路貨物運送業	2	5	6	1		10.0%	
	その他の運輸交通業							
小計	2	5	7	2	40.0%	11.7%		
貨物取扱業	陸上貨物取扱業							
	港湾運送業							
	小計							
農林業	農業		1		1			
	林業							
	小計		1		1	100.0%		
畜産・水産業		1	1	2	1	100.0%	3.3%	
上記以外の事業	商業	8	6	11	5		18.3%	
	小売業	8	4	11	7		18.3%	
	金融・広告業							
	映画・演劇業							
	通信業	1						
	教育・研究業							
	保健衛生業	4	7	12	5		20.0%	
	社会福祉施設	3	6	9	3		15.0%	
	接客娯楽業	1	3	3			5.0%	
	飲食店							
	清掃・と畜業			3	3		5.0%	
	官公署							
	その他の事業		4	3	1		5.0%	
小計	14	20	32	12	60.0%	53.3%		
合計		41	53	(1) 60	7	13.2%		
死亡災害				1	1			
新型コロナウイルス関連(外数)		3	6					

## 【安全衛生課長から今月のひとこと】

全体件数60人(うち死亡1人)・昨年同期と比べて+7人増加

最新の労災発生状況はこちら

○増加注意報(業種)・・・小売業11人 昨年同期と比べて+7人増加

転倒災害9件(小売業全体の8割強を占め、7割が冬季特有の災害)

○年齢別・・・年齢別では60代以上の死者数が最も多く発生し、全体の38.3%(23人)を占める

『確かめよう! 足元注意、転倒リスクを放置しない!』



当署からのお知らせコーナー

本統計は、「労働者死傷病報告(様式第23号)」に基づき、休業4日以上の災害を独自集計したものである。  
 カッコ書き数字: 死亡者数で死者数の内数  
 単位: 人  
 魚津署管轄地域: 魚津市、黒部市、滑川市、中新川郡、下新川郡

